



カザフスタン

BOP/ボリュームゾーンビジネス実態調査レポート

カザフスタン共和国 Republic of Kazakhstan

基礎データ

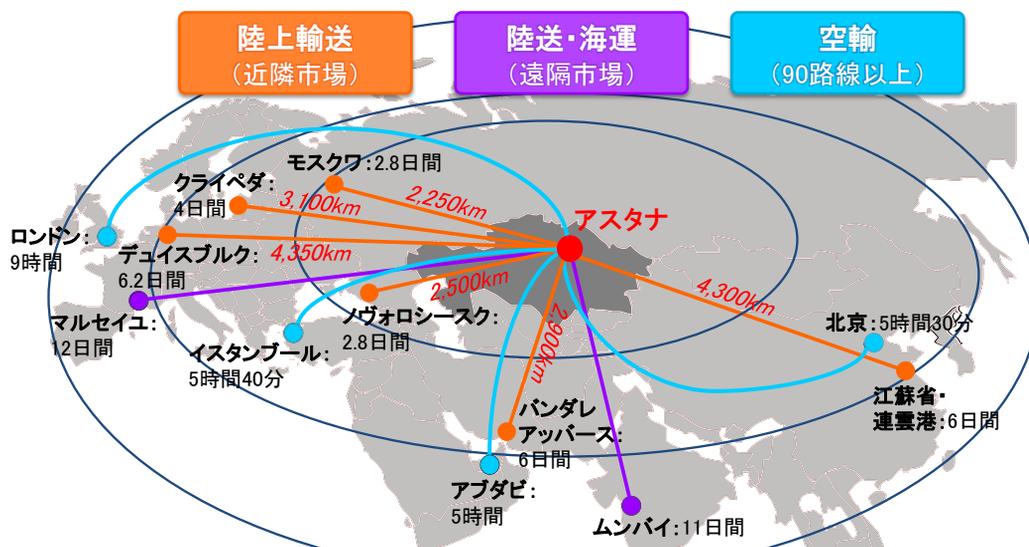
面積	272万4,900平方キロメートル
人口	1,716万人(2014年1月1日現在)
首都	アスタナ(人口87万人)
実質GDP成長率	1.2%(2015年)
名目GDP総額	1,843億5,920万ドル(2015年)
1人当たりの名目GDP	1万508ドル(2015年)

出所: JETROホームページ 国・地域別に見る「ロシア・CIS カザフスタン概況(2016年6月更新)」

■ 調査月日	2015年 6月25日
■ 調査場所	アスタナ市、アルマトイ市
■ 為替レート	1ドル≒184.768 カザフスタン テンゲ(2015年6月平均値)

◆ 物流事情の概況

カザフスタンは外洋と接していない内陸国で、港はカスピ海沿岸の2港のみであり、外国との物流は主に陸路輸送になる。2014年にユーラシア経済共同体が結成され、翌年ユーラシア経済連合: Eurasian Economic Union (EEU) に発展したことから、ロシア、ベラルーシ、アルメニア、キルギスの同盟国の総人口: 2億人に近い巨大市場を得るとともに、ユーラシア経済委員会: Eurasian Economic Commission (EEC) の下で、関連法規定の整備が進んでいる。ユーラシア経済連合への加盟は、メンバー国企業との競合にさらされる反面、メリットも多い。域内の通関手続きの簡素化や規制緩和などにより、国内外の輸送において、加盟国を出るまでは国内と同等の扱いになり、輸送コスト等が削減されている。



従来からの主な市場:	CIS諸国、中国、中央アジア諸国
開発された市場:	欧州諸国
今後開発可能な市場:	イラン、中東、北アフリカ

◆ 物流事情の概況 一つづき

カザフスタンの物流の課題は、国土が広大な面積を持つものの人口密度は低く、また、都市間の距離が離れていることから輸送コストが高くなる点である。

物流業界には、総労働人口の7%に当たる約58万人が従事しているといわれている。企業に雇用されているのは50%以下であり、自営業者が多く、道端で乗客や荷物を載せる個人の運送屋もある。

長距離の貨物輸送には鉄道や航空便、短距離の輸送にはトラック等による道路輸送が用いられている。特に温度管理を要する医薬品や生鮮食品などについては、トラック輸送が所要時間やコスト面からも有利であるが、保冷車の使用が必ずしも励行されていない現状の課題もある。

◆ 通関

2010年のユーラシア関税同盟、2015年のEEU加盟により、加盟諸国域内では全ての貨物通関が無関税であり、付加価値税のみ加盟諸国間で統一的に支払い、その他の内国税は当該国の税制に沿う。

加盟国外からの輸入に際しては、まずEEUの統一基準に基づいた通関手続きが優先され、品目によりカザフスタンの通関規則が適用される。

カザフスタンの輸入業者が非加盟国から貨物を輸入する場合、EEUの通関規則に沿っていることを証明する書類（規則適合手続申請書、適合証憑、原産地証明、GOST〔ロシア標準規格〕適合証明書等）、その他必要書類の提出が求められる。カザフスタンにおいて、EEU基準適合証明書は、唯一国家専門技術認証センター：National Expertise and Certification Center (NATSEX)にて発行される（ロシアで発行された証明書でも可）。

通関手続きは、どの税関においても統一されているが、以下の貨物は税関が指定されており、それぞれ別途の手続きが必要となる。

- 自動車 ●貴金属・宝石 ●酒類 ●タバコ ●美術品 ●肉類・加工品
- 木材 ●石油・製品 ●発電設備 ●国際郵便 ●展示物

なお、化粧品、殺虫剤、サプリメント、子供用品、ダイエット食品、機能的食品等、医薬品や健康、防疫に関連する商品については、カザフスタン国内法による書類提出や検査など手続きが必要となる。手続き必要書類が整っているか否かによるが、通関には通常数日から2週間程度を要する。

■ EACマーク

ロシア、ベラルーシ、カザフスタン、キルギス、アルメニア間の関税同盟域内で、製品流通の際に取得が必要な規格認証分野での統一化が進んでおり、製品パッケージなどに認証取得済マーク「ユーラシア適合（EAC）マーク」を表示する必要があります。当該マークが表示されていない場合や表示方法が規定に違反している場合は、ロシア行政違反基本法第14.46条に基づき、罰金が科されます。EACマークの詳細は関税同盟委員会決定第711号（2011年7月15日付）に規定されています。

※JETROホームページ「貿易・投資相談Q&A」より(<https://www.jetro.go.jp/world/qa/04A-091114.html>)



EEU基準に沿っている旨を表示するマーク。
輸入品ごとに貼付される。



EACマーク商品について、商品説明が
添付されている旨を示すマーク。

◆ 空輸

国営公社のKazaeronavigationが航空輸送を統括・監督している。

国土が広いことから、国内航空会社も数多く、航空輸送の果たす役割は大きい。国内には22カ所の空港(うち14カ所が国際空港)があるが、全体の稼働率は20%にとどまっている。

国内の航空会社	
Air Astana	Kazair West
SCAT(CKAT)	Kokshetau Airlines
Avia Jaynar	Airtrans Air Company
Bek Air	Sayakhat Air Company
Caspiy	Semeyavia
Excellent Glide	StarLine.kz
Euro-Asia Air	Aircompany MEGA
Irtys-Air	Atyrau Aue Zholy

カザフスタンに路線を持つ主な外国貨物航空会社
Transagenstvo "Express-Fly"(ロシア)
Cargo-Center (ロシア)
M&M LOGISTICS LLP (ドイツ)
RiGaTo International Kazakhstan TOO(ウクライナ)
Logistic Service Kazakhstan(ロシア)

◆ 運輸会社

国内の運輸業者は約2,000社あり、うち従業員50名以下の中小零細企業が90%を占め、主に中小企業や個人を顧客としている。DHLやFEDEXなどの外資進出企業も多い。(P.7 <参考資料-1>参照)

運輸会社の多くは、保有する車両台数が少ないにもかかわらず、他社と連携し、効率よく運ぶために混載することは少なく、また、往路は少量の荷物を積載し、輸送を終えると空車で帰ってくることが多い。一方、過載状態で走行するケースも見受けられ、配達遅延や事故の発生等の問題のもととなっている。

最近、国内および国際輸送の需要を抱える企業の中で「3PL※物流」に対する認識が高まっており、Apple City Distributor社(P&G公式流通業者)やPrima Distribution社、Koktem社などの運輸企業が3PLに取り組んでいる。

※3PL: 保管や輸送、輸出入手続等の通常業務を個別にサービスするだけでなく、資材調達・工場内物流・販売など、物流全体を戦略的に一括して請け負うビジネスモデル。

◆ 道路(トラック)輸送

道路輸送は、国内輸送量全体の90%を占めている。

運送業者の保有車両は、ほとんどがロシア製“Kamaz 65117”の14.5t積みトラックで、10数年前、国内に組立工場が設けられている。

道路輸送会社の最大手は、アルマトイ市に拠点を置く“ABT & E-Trans Forwarding Company”で、運送料金は下表の通り。長距離輸送に加え、3PLや安全確実をモットーとした配送を行っており、2011年よりロシア国境等から国内各地への直行輸送を始めている。同社はカザフスタン優秀運輸企業リストに14年間ランクインしている。



都市間輸送トラックの停留所

〔ABT & E-Trans Forwarding Company: 運送料金〕

区間	運送料金(テンゲ)	区間	運送料金(テンゲ)
アルマトイ — アスタナ	330,000	アルマトイ — コクシエタウ	330,000
アルマトイ — カラガンダ	300,000	アルマトイ — クズロルダ	650,000
アルマトイ — ウスチ・カメノゴルスク	350,000	アルマトイ — アクトベ	700,000
アルマトイ — コスタナイ	350,000	アルマトイ — オラル	850,000
セメイ — アルマトイ	350,000	アルマトイ — アティラウ	300,000
アルマトイ — パプロダール	350,000~360,000	アスタナ — アルマトイ	170,000
アルマトイ — ペトロパブル	360,000		

※1車両/1t/100m³当たりの料金(消費税含む)

◆ 鉄道輸送

鉄道の管理運営は、カザフスタン鉄道公社“Kazakhstan Temir Zholy(NCKTZ)”の下で行われている。鉄道輸送は、道路輸送に比べ輸送時間を確実に予測でき、原材料や生産設備機械などの輸送に向いている。出荷地から最寄駅までトラック輸送し、都市間、地域間を鉄道で運ぶのが経済的かつ一般的だが、積み替え作業が必要となるため、その分追加コストが発生する。また、基本的に貨物が一定量集まってからまとめて輸送するため、少量・低額な貨物の迅速な輸送には不向きであるが、NCKTZでは定期的なシャトル貨車運行も計画中である。



鉄道の貨物車両

※TRACECA:
ヨーロッパ・コーカサス・アジア輸送回廊

(左図) 出所: カザフスタン鉄道公社 (NCKTZ)

主な鉄道路線: カザフスタンと周辺国、および他地域を結ぶ主要鉄道路線は5本ある。

カザフスタンの鉄道貨物には、中国から欧州諸国に運ばれる経路貨物も多い。NCKTZ物流開発センターによると、欧州諸国への迅速・安価な製品輸送手段をセールスポイントに、中国に生産拠点を持つ企業や日本の家電メーカーとの契約に力を注いでいるとのこと。

カザフスタン経由の鉄道輸送は、他の輸送手段に比べて所要日数を15~25日短縮できる。そこでNCKTZは子会社“KTZ Express”を設立し、中国との貨物路線整備を進め、中国の鉄道と共同で中国東端の連雲港市(江蘇省)に外資メーカー等の需要を狙った物流ターミナルを2014年5月に設置し、連雲港-アルマトイおよび連雲港-タシケントの2路線でコンテナ貨物列車を2015年2月から運行している。しかし、中国とはレールのゲージが異なるため、旧ソ連邦域内に入る前に新疆ウイグルで貨車の積み替えを行うか、車輪を履き替える必要がある。

KTZ Expressは海運にもかかわっており、子会社として“KTZ Express Shipping”を設立し、2013年に5,000tの貨物船2隻を購入し、カスピ海沿岸のアクタウ港から南岸のイランおよび西岸のアゼルバイジャンへの貨物航路を運行している。

〔中国からカザフスタンへの物流(カザフスタンへの輸出およびカザフスタン経由を含む)〕



出所:
カザフスタン鉄道公社(NCKTZ)



◆ 鉄道輸送 つづき

鉄道貨物の運賃

2013年1月から、鉄道貨物の運賃(輸出入および国内運賃)にはEEU基準が適用されている。以前は、1,000km以上の輸送であれば、トラック輸送より鉄道が安価であったが、EEU基準の適用などにより鉄道の運賃が上昇。中・軽量貨物であれば遠距離であってもトラック輸送の方が経済的なケースが出てきた。例えば、アルマトイとサンクトペテルブルク間で13t/125m³の貨物を運んだ場合、鉄道では669,780テンゲである一方、トラック輸送では659,800テンゲで済む。加えて少量貨物を混載でき、小回りも効く。

◆ 水運

カザフスタンは内陸国であり、港はカスピ海東岸のアクタウとバウティノ(ともにマンガスタン州。バウティノ港はアクタウから140km北上したマンガシュラク半島北岸)の2港のみであり、主に石油その他の原料や穀物の水運に使用されている。一方、内陸河川水運では、主に建設資材(総貨物量の60%)や石炭(同12.5%)、石油(0.2%)などが運ばれている。

国営海運会社
KTZ Express Shipping
Kazmortransflot
Enterprise port of Irtysk waterways

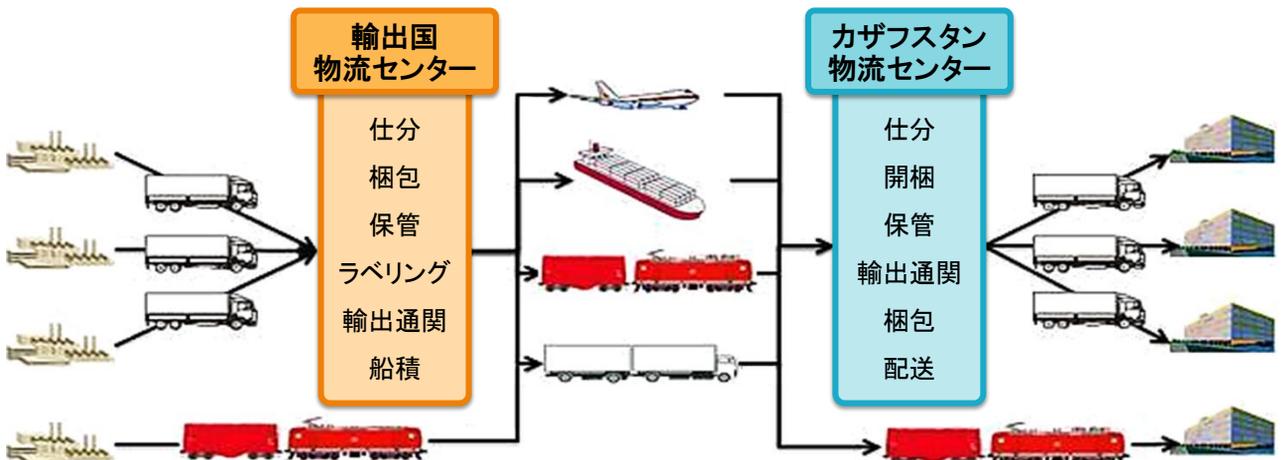
民間海運会社(河川・湖航路を含む)	
LLP Fleet	LLP Neva-Caspian
LLP Kursaal-7	LLP Irtyshtans
LLP Auteuil	LLP Altayimport
JSC Pavlodar riverport	LLP Koktas
LLP Aina su	LLP Firm Balhashbalyk
LLP Kazakhstan Balhashbalyk	LLP Alpina three stars
LLP Upper-Irtysk River Shipping Company	



(左写真)アクタウ港

◆ 物流センター

国内には15カ所の物流センターがあり、そのうちアルマトイ、ホルゴス(アルマトイ市東方の中国国境付近)、タラズ(ジャンブール州)、シムケント(南カザフスタン州)、クズロルダ、アクトベの6都市に主要な物流センターがおかれている。





◆ 倉庫

カザフスタンでは、倉庫を国際基準に沿って分類している。

分類	概要
Class A	倉庫として設計されたもの。近くに大きな道路や鉄道線が必ずあり、広いスペースを確保。床はコンクリートで、1m ² あたり5トンまで耐えられること。天井の高さは10m、換気、空調、消火、アラーム、ビデオ監視システムが設置されている。
Class B	大きな格納庫やシェルター、工場等から改装された、高さ6～8mくらいの倉庫。監視、換気、空調等のシステムを設置。
Class C	旧ソ連時代(1950～1960年代)にできた古い方式の倉庫。

〔国内全倉庫に対するクラス別内訳〕



倉庫会社の多くは“Class C”で、基本的に荷物を保管する機能しかなく、産業用原料などは保管中に劣化の恐れがある。

全国の倉庫のうち70%がアルマトイ市とアルマトイ州内に集中し、多くは国内配送に加えてロシアやキルギスなどへの輸出用貨物も扱っているため、貨物量は非常に多い。

※カザフスタン国内の倉庫情報:P.8・9<参考資料-2>



“Class A”の倉庫内部

◆ 冷凍・冷蔵物流

国際条約に基づき国外からの食品等生鮮貨物は、冷凍・冷蔵設備を備えた輸送手段によりカザフスタン国内に入ってくるまでは品質が保証されている。しかし、国内輸送については保存状態の管理を取り締まる規則が無い。ワクチンその他の医薬品については、国内輸送中の品質管理規則があるが、冷蔵設備や冷蔵ケース、保冷材などの不足や故障などが大きな課題となっている。

◆ 外国企業の投資が有望視される、物流に関する分野

● 冷凍・冷蔵輸送

コールドチェーンが未整備であり、特にワクチン等の医薬品や生鮮食品などについて、コールドチェーンを確立するための投資に需要がある。

● 物流センターの建設

経済発展に伴い大手メーカーなどを中心に、今後、Class Aの倉庫を備えた物流センターへの需要が高まっていくと見られる。また、広大な国土と疎らな人口をカバーできる物流センターと輸送ネットワークの構築は難しいが、多くの需要が見込まれる。

● 宅配業

オンラインショッピングなどの普及に伴い、宅配便やエクスプレス配達などの国内需要が2014年に前年比7%増加しており、外資宅配便業者のDPDでは5kgまでの少量貨物輸送の格安サービスを始めている。

● 新たな運輸ビジネスモデルの構築等

3PLなども含めたサービスを行うビジネスモデル等。

● インフラ未整備に伴うビジネスチャンス

インフラ整備に伴う輸送プロジェクトの需要があるものと思われる。

JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

— 参考資料 —

■ <参考資料-1>カザフスタンの運輸企業(外資系含む)

営業地域		社名		
州名	市名			
アルマトイ州	アルマトイ市	ART Logistics	ASSTA Almaty	C. SPAARMANN Kazakhstan
		DHL Almaty	EMEX / Fedex	CMA CGM Central Asia
		Green Logistics Ltd	Dostyk	Globalink Logistics Almaty
		M & M Logistics	Logipolija Transport Group	Lomer Point Bridge
		MAXX Intermodal Systems	KMA Truck	MSC Central Asia
		Maxxima Logistics Kazakhstan	Trunk	Rhenus Logistics Kazakhstan
		Panalpina Almaty	TOO Trans Siberian Express Service Kazakhstan	
		STS Logistics Almaty	Soyuztranslink	Perfect Logistics Sompany Ltd
マンギスタウ州	アクタウ市	DHL Aktau	EMEX / FEDEX Aktau	Global Trans Service Eurasia
		M & M Logistics Aktau	Maxxima Logistics Aktau	Globalink Aktau
		Panalpina Aktau		
アクトベ州	アクトベ市	DHL Aktobe	Panalpina Aktobe	Globalink Aktobe
アクモラ州	アスタナ市	DHL Astana	DHL Kokshetau	EMEX / FEDEX Astana
		Globalink Astana	Kazautotrans GMBH and Logistics	FREIGHT ASIA
		Wise Logisitcs International	DPD Kazakhstan	Lomer Point Bridge
アティラウ州	アティラウ市	DHL Atyrau	Globalink Atyrau	EMEX/FEDEX Atyrau
		M & M Logistics Atyrau	Maxxima Logistics Atyrau	
		STS Logistics Atyrau	Saga Terminal Logistics Atyrau	
		Panalpina Atyrau	Transinter	
コスタナイ州	コスタナイ市	DHL Kostanai	DHL Rudniy	Koststandart
		Global Trans Service Eurasia		
カラガンダ州	カラガンダ市 ジェズカズガン市	DHL Zhezkazgan	DHL Karaganda	EMEX/FEDEX Karaganda
		Globalink Karaganda	Global Trans Service Eurasia	
		DPD Kazakhstan	Partnerinterfreyt	Transinter
クズロルダ州	クズロルダ市	DHL Kzyl-Orda	Maxxima Logistics Kzyl-Orda	Panalpina Kzyl-Orda
		Globalink Kzyl-Orda	DHL Pavlodar	Transinter
北カザフスタン州	ペトロパブル市	DHL Petropavlovsk	Asia Oil Expedition	LLP Damu Trans Group
ジャンプール州	タラズ市	DHL Taraz	Transinter	
西カザフスタン州	オラル市 アクサイ市	DHL Aksai	DHL Uralsk	EMEX/FEDEX Uralsk
		IGS Logistics	Globalink Aksai	Globalink Uralsk
		Transinter	STS Logistics Ust-Kamenogorsk	DHL Semei
		DHL Ust-Kamenogorsk	Globalink Semei	
		West Kazhstaskaya Transportation ekspedi-tsionnaya company		
南カザフスタン州	シムケント市	Globalink Chymkent	DHL Chymkent	FEDEX/EMEX Chymkent
		M & M Logistics Chymkent	Maxxima Logistics Chymkent	
		STS Logistics Chymkent		

— 参考資料 —

■ <参考資料-2-①>カザフスタン国内の倉庫

倉庫名 管理運営会社名・所有企業名	設立年	敷地面積・倉庫面積	接続輸送 手段	クラス	通関手続 可否
— アルマトイ —					
USKO Logistics International Operator : USKO Logistics International	1996	3.5 ha storage area (a total of 40,000 kv.m.-Almaty, Astana, Atyrau)	Railways Auto	A	Yes
Warehouse complex ICAR Owner : KAZPOST	2005	10 ha 35,000 sq.m.	Auto only	B	No
The warehouse complex "May Day" Operator : Hight Tech Logistics JV LLP (HTL) Owner : Amanat Invest Group	2006	17,000 sq.m.	Auto only	A	Yes
Almaty International logistics Park (AILP) Operator : UTI Kazakhstan Owner : Capital Partner	2006	10 ha 45.542 sq.m.	Auto only	A	No
Warehouse terminal «Bai Tai» Previous owner : Taizhan Terminal	2006	2,000 sq.m.	Auto only	A	No
Industrial and Logistics Park «Prima Estate Activities Kazakhstan, Ltd.» Operator : PEAK Owner : Kazakhstan Kagazy	2007	37,000 sqm - warehouse, 2,500 sq.m. - parking area It is planned an extension to 80,000 sq.m. of warehouses Class A	Railways Auto	B+	No
Transport and logistic center on the basis of the existing container terminal JSC "Astana-Contract" Operator : "Astana-Contract" Owner : TOO Paragon Development, the management company - JSC Central Asian Logistics Management	2007	11 ha 48,500 sq.m.- warehouse 4,000 sq.m. - office premises	Railways Auto	A	Yes
Industrial and Logistics Center «DAMU-Almaty» Operator : High Tech Logistics / DAMU Owner : Amanat Invest Group	2008	210 ha 110,000 sq.m. - stock, 500 places of parking	Railways Auto	A	Yes
Industrial and Logistics Center «DAMU-Almaty» Operator : High Tech Logistics / DAMU Owner : Amanat Invest Group	2009	Class A - 20,000 sq.m Class B - 2,700 sq.m.	Railways Auto	A B	Yes
Grocery and logistics center «Global Ecological Group Almaty »(GEGA) Operator : GEGA	建設中	7,000 sqm. - stock-fridge 16,300 sq.m. - Standard store	Railways Auto	A	—

— 参考資料 —

■ <参考資料-2-②>カザフスタン国内の倉庫

倉庫名 管理運営会社名・所有企業名	設立年	敷地面積・倉庫面積	接続輸送 手段	クラス	通関手続 可否
— アスタナ —					
USKO Logistics International Operator : USKO Logistics International Owner : USKO Logistics International	1998	4.7 ha	Railways Auto	A	Yes
Logistics Center «Astana Logistics» Operator : «Astana Logistics» JSC "Astana Finance"	2006	Class A - 15,420 sq.m Class B - 3,878 sq.m	Railways Auto	A B	Yes
Transport and logistics center "Asta-to-contract " Operator : "Astana-Contract" Owner : TOO Paragon Development, Kazakhstan	2010	46 ha 70,422 sq.m. container place-150,000 sq.m., administrative premices - 4,000 sq.m	Railways Auto	A	Yes
Industrial and Logistics Center «DAMU-Astana» Operator : HTL / DAMU Owner : Amanat Invest Group	2010	54 ha 250,000 sq.m.	Railways Auto	A	Yes
— アクトベ —					
Transport and logistics center Developer : TOO «Aktobe Centre»	2010	6.3 ha storage area – 12,781 sq.m.	Railways Auto	A	No
Industrial and Logistics Center Operator : HTL / DAMU Owner : Amanat Invest Group	2010	240 ha Industrial area - 120 ha, Warehouse complex class A-120 ha	Railways Auto	A	Yes
— アティラウ —					
Industrial and Logistics Center Operator : HTL / DAMU Owner : Amanat Invest Group	2002	4.1 ha	Railways Auto	A	Yes
Industrial and Logistics Center Operator : HTL / DAMU Owner : Amanat Invest Group	2004	60,000 sq.m. The new complex - 4,000 sq.m.	Railways Auto Helicopter Pod	B	No
— アクタウ —					
Multimodal transport and logistics center in the special economic zone (SEZ) "Aktau Seaport"	2007	200 ha industrial park	Railways Auto	—	No
— セメイ —					
Transport and logistics center "Zhibek-Joly "	2010	Plot in 40 ha	No data	A B	—
— シムケント —					
Transport and logistics center JSC "NC SEC" South"	2010	200 ha	Railways Auto	A B	Yes
— コルガス(中国:カザフスタン~中国国境)—					
Industrial and Logistics Center "DAMU-Horgoz" - Amanat Invest Group	2010	Logistics zone - 51 ha	Railways Auto	A	Yes
—To drag-Ozinki (ロシア:西カザフスタン州~ロシア・サラトフ州国境)—					
Transport and Logistics Center "Taska-la Ozinki "	2011	—	Railways Auto	—	Yes